広報 とちお

第68号
昭和37年（1962）
7月16日発行

発行人
栃尾市
新潟県栃尾市
電話（代表）2151番

昭和32年2月20日第三種郵便物認可　毎月10日発行（定価一部2円）

栃尾市の人口
（6月末日現在）

| | |
|---|---|
| 世帯数 | 7.507 |
| 人口 | 37.834人 |
| 男 | 18.250人 |
| 女 | 19.584人 |

今月の市税
- ▷固定資産税　第二期分
- ▷都市計画税
- ▷軽自動車税随時分

納期7月31日

第二回 市議会定例会

# 議長・副議長再選

◇……第二回市議会定例会が、さる六月二十六日市役所に招集され、会……◇
◇……期を十日間ときめ、この間に本会議三日間と各常任委員会を開き……◇
◇……会期一日間を残した七月四日閉会しました。……◇

今回提出された議案は、予算の追加更正など十六件、請願十八件、陳情五件、その他十件であり、議長、副議長、常任委員などが改選されました。

議会の申し合せにより議長副議長の任期は一年とされており、本会議第一日目の冒頭に改選されました。その結果議長、副議長ともに指名推薦により再選されました。

**議長**　伊東　養正
住所　栃尾市大字下樫出
**副議長**　高橋　忠作
住所　栃尾市大字栃堀

## 臨時出納検査立会議員選任

栃尾市臨時出納検査立会議員が互選によつて、次の四氏が選ばれました。（敬称略）

大島　寅一　高野　正徹
猪俣　弘男　佐藤久左エ門

## 議会推薦の農業委員も

議会推薦の農業委員も任期を一カ年という申し合せにより、七月四日指名推薦によつて次のとおり選任されました（敬称略）

大橋正賢　諏佐良平　大崎竜伍　猪俣弘男　八木金吾

## 議会選出 監査委員選任

議会選出の監査委員大崎竜伍氏（大字吹谷）は六月二十六日辞職したため、市長は後任として山井五郎氏（大字塩中）を選任、七月四日議会の同意を得て決定しました。

この監査委員は、市議会議員から一名と学識経験者一名とで構成されており、学識経験者として二国幸一郎氏（大

## 議会常任委員変る
### 委員長・副委員長は互選

本市議会常任委員会委員の改選も行なわれました。その結果は次のとおりであります

なお、各常任委員で正副委員長の互選を行ない、それぞれ委員長=◎　副委員長=○がきまりました。（敬称略）

**総務文教常任委員会**　八名
◎石田　藤蔵　○野沢喜之七
大島　寅一　稲田　喜作
斎藤　勇吉　高橋　忠作
中沢庄兵衛　米山　忠成

**建設常任委員会**　八名
◎外山　兵衛　○嘉代　啓一
倉茂与三郎　高林　幸平
本田　新助　諏佐　良平
椿　　明　高野　正徹

**産業常任委員会**　七名
◎八木　金吾　○大橋庫之助
棚村　守男　大橋　正賢
山井　五郎　大崎　竜伍
猪俣　弘男

**厚生常任委員会**　七名
◎多田　伊二　○羽賀　光士
佐藤久左衛門　伊東　養正
吉原喜兵衛　星野　淳一
渡辺　又七

## 議会運営協議 委員も改選

常任委員の改選にともなつて議会の申し合せによる議会運営協議委員が次のとおり選任されました。これは副議長と各常任委員会から選出された一名ずつ計五名で構成されております。なお、この五人の委員の互選によつて委員長=◎　副委員長=○がきまりました。（敬称略）

◎椿　　明（建設委員選出）
○吉原喜兵衛（厚生委員選出）
斎藤　勇吉（総文委員選出）
棚村　守男（産業委員選出）
高橋　忠作（副議長）

## 一之貝小など改築

一之貝小学校改築工事と南中学校体育館新築工事の工事請負契約をすることが議会で可決されました。

▽一之貝小学校改築工事は、本校など一六八坪、集成材による木造セメント瓦ぶき二階建

▽南中学校体育館新築工事は体育館と昇降口一二二坪、集成材による平屋建、カラー鉄板ぶき

## 一般会計予算
### 災害復旧費など追加

一般会計予算が追加更正されました。

【追加一号　専決処分】追加額は、一千九百七十九万五千円、これは全部土木費の追加であり、道路災害復旧費が四百八十五万七千円、橋梁災害復旧費一千四百十二万三千円、河川災害復旧費八十一万五千円であります。

【追加二号、専決処分】追加額は、道路新設改良費の五百六十万円であります。

【追加三号】追加額は、一千六百十二万円、このなかで大きなものは、栃尾中学校体育館増築費の一千百七十万円であります。

【追加四号】追加額は道路新設改良費の一千百万円であり現計予算は三億三千七百九十四万一千五百円となりました

## 寄　付

ありがとうございました

○中子区長、渡辺佐七さん、東町区長、斎藤裕一さんから中子用水路工事費として二十三万円

○栃堀増沢清一さんから第十三分団（栃堀）用の火の見やぐら（鉄製）建設費として十三万六千円

参議院議員通常選挙

## 栃尾市開票区の結果
### 投票率は県平均に及ばず

さる七月一日行われた参議院議員通常選挙の栃尾市の投票結果は、選挙当日の有権者数二二、五七〇人に対し、投票者、地方区では一五、五三一人で投票率　男七二・八八%、女六五・二八%、平均六八・八一%、全国区では一五、五二五人で、投票率　男七二・八五%、女六五・二六%、平均六八・七九%で当初予想されたよりも伸びを見せたが県の平均に及びませんでした。

開票の結果　地方区では投票総数一五、五二九票うち有効投票は一三、七六六票で各候補者別得票数は次のとおりでした。（敬称略）

杉山善太郎（社）五、三五五票
小柳　牧衛（自）七、五九六票
吉田　兼治（共）八一五票

なお、無効投票のうち主なものを見ますと候補者でない者の氏名を記載したもの=一、一一〇票記号符号を記載したもの=二九一票　白紙投票=二〇一票　その他=一六一票となつております。

全国区では、投票総数一五、五一〇票のうち有効投票一三、六〇七票でしたが、候補者一〇七人のうち得票のあつた者は一〇三人で、候補者別得票数は登載できませんので、三〇〇票以上の得票者を登載しました。（敬称略）

| | | |
|---|---|---|
| 高山恒雄 | 【民社】 | 一、九五五・六六九票 |
| 長谷川仁 | 【自】 | 一、一〇六票 |
| 辻　武寿 | 【無】 | 一、一〇三票 |
| 重宗雄三 | 【自】 | 九六九票 |
| 山下春江 | 【自】 | 五〇二票 |
| 藤原あき | 【自】 | 四四三・四五三票 |
| 横川正市 | 【社】 | 三六四票 |
| 丸茂重貞 | 【自】 | 三五五票 |
| 泉山三六 | 【自】 | 三四九票 |
| 加藤シヅエ | 【社】 | 三三三・四〇三票 |
| 北村みつる | 【社】 | 三〇五票 |
| 田中　一 | 【社】 | 三〇四票 |

この全国区の無効投票をみますと、候補者でない者、氏名を記載したもの=九一〇票、記号　符号を記載したもの=四九七票、白紙投票=三一七票、その他=一七九票となつており、この選挙の特性とあわせていろいろな面で考えさせられるものがあります。

なお、前記得票のなかで、コンマ以下の数字は按分により生じた数であります。

## 社会を明るくする運動にご協力を

住みよい明るい社会をつくるために、毎年七月を「社会を明るくする運動」の強調月間としております。

この運動は「社会を明るくする」ためにすべての市民が犯罪の防止と犯罪をした者の更正について理解を深め、進んでそれぞれの立場において力をあわせ犯罪のない明るい社会を築くため市民に強く呼びかけようというものです。

この運動は、この社会や、家庭の愛に飢えている人に、地域社会の人たちのあたたかい愛の手をさしのべようとする運動です。

市でもこの運動を推進するため、近く区長さんを通じて各戸に「愛の封筒募金」をお願いいたします。皆さまのあたたかい愛の手が、この運動資金として明るい社会を築きあげることのできますようご協力をお願いいたします。

（厚生課）

## 貴重品に注意
### 事故のない馬市に

恒例の馬市が近づいてまいりました。当日は相当混雑することが予想されますので、次の点に充分注意されて、犯罪や事故のない馬市になるようご協力願います。

①にぎやかさに気をとられ盗難にあつたり、火災を起こさないよう厳重に注意いたしましよう。

②乗物や人ごみの中でスリにかからぬよう貴重品や手廻り品には充分用心しましよう。

③街頭で買物等をするときには、よくことばを聞き品物や価格をたしかめてからにいたしましよう

④人通りの少ない小路や街灯のない場所の婦女子の一人歩きは危険ですからなるべく明るい表通りを歩きましよう。

⑤混雑のため子供さんをまいごから守るため住所氏名のある名札を必ずつけるようにしましよう。

⑥犯罪の被害を受けたり、落し物、拾い物又はまいご等その他の事故のあつた場合は早急に警察署（一一〇番か二一二三番）又は秋葉門前臨時派出所、巡回中の警察官に届出でるようにいたしましよう。

⑦二十三日午後一時から二十四日午後六時までは上、下谷内通り交通止めのため、自転車、バイク等の乗入りはしないようにいたしましよう。

⑧秋葉山の石段は右がわ交通にし混雑するときは栃鳳繋染の方を廻るようにしましよう

⑨次の点には充分注意してください。

◎火の用心と犯罪や事故防止につとめましよう。
◎人は右、車は左の交通規則を守りましよう。
◎貴重品には特に気をつけましよう。

（栃尾警察署　市産業課）

交通安全県宣言
7月10日
みんなの責任で交通事故を○としよう

住民登録法施行十週年

## 市民になるためには
### 異動のつど必ず届出を

住民登録制度ができてから十年になりました。

この住民登録は、戸籍と同じ公正証書でもあり、皆さんが大字何々番地に住んでいるか、また、氏名、生年月日、本籍などを証明する制度であります。この制度は、皆さんの毎日の生活に密接な関係があり居住証明など住民票にもとづく各種の証明は、届出がしてあればいつでも簡単にできます。このほか選挙、入学印鑑証明、予防接種、国民健康保険、国民年金、税金など各種台帳の整備に広く利用されるものであります。

他の市町村から転入したり栃尾市内で住所を変更したり世帯主が死亡あるいは転出で変つた場合は、そのつど十四日以内に世帯主から必ず届書を提出してください。

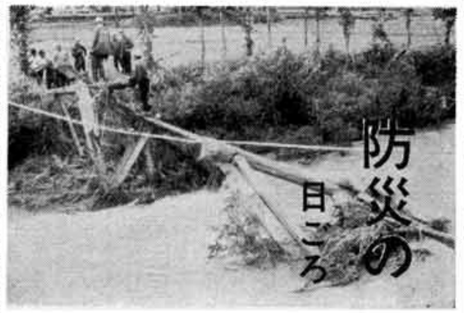
**転入届**　他の市町村から栃尾市へ住所を変更した場合、
**転居届**　栃尾市内で住所を変更した場合
**変更届**　世帯主が死亡、転出などで変つた場合

これらの変更があつた人で届出を怠たつておりますと、選挙権に支障がおきたり予防接種の通知が行かなかつたりいろいろの証明ができなくなつたりしますから、必ず届出をしてください。

届出には、世帯主の認印が必要ですからご持参ください

なお、この住民登録は前記のようにいろいろなことを証明するため、請求により住民登録の謄、抄本が交付されますが、これは一枚につき三十円となつております。

---



# 防災の心得
### 日ごろの心がまいが大切

ことしも災害の時期がまいりました。昨年は年頭から豪雪に見舞われ、集中豪雨、台風と相次ぐ災害に襲われ、多くの罹災者や尊い人命、貴重な財産を失つたことはまだ記憶に新たなところであります。「災害は忘れた頃くる」といわれるごとくその危険はついもひそんでいます。

災害の被害を最小限度にくいとめるための準備や心がまえはふだんから必要でありますが、この際もう一度再検討してください。

◎いまから準備することがら

○懐中電灯、ローソク、家庭常備薬、荷造用麻ナワなど非常用品をそろえ、これらを非常袋に納めて、みんなの知つている場所におく

○あらかじめ、町内、部落単位など適当な方法で、集団で避難する場所をきめておく

○大雨の場合は危険な河川に近ずかないで高い所へ避難する。火事の場合は風上に避難しなければならないので風向き別にいくつかの避難場所を考えておく

○宅地内の崖などで崩れるおそれある所は、土どめをしておく

○川の水があふれたり、堤防が切れるおそれのある危険な場所をあらかじめ知つておく、また、非常の場合の連絡方法などをたしかめておく（このような場合はすぐ市役所消防団、警察、区長さんに連絡してください）

◎災害にあたつて心がけることがら

○広報、ラジオ、テレビをよくきき、注意事項や準備体制をととのえておく

○無用の外出は危険であるばかりでなく、家族に不安を与えるのでつつしむこと

○家族は最も安全な場所に集り、避難口は二カ所以上あけておく

○いかなる災害の場合にも火の用心につとめること

○避難する場合は落着いて行動し老人、子供をとくに注意して事故のないよう避難する。

○避難するときは、支障のないかぎり、非常持出袋のほか、最小の食糧（パン類）、飲料水、ロープ、履がえ、貴重品、トランジスターラジオなどもつてゆく

○家をあけるときは、火を完全に消したうえ、戸締りをする。

○デマにまどわされることなく、どんな場合でも冷静に判断のうえ落着いて行動する

○被害やケガ人、病人などを発見したときはすぐ市役所消防団、警察に連絡のうえ指示をうける。

○長靴、雨合羽など活動しやすい雨具を用意する

○家財などを水にぬらさぬよう高い所へうつす

○山手の小河川は短時間に急激に増水するので注意する

○洪水のあとは、伝染病が発生しやすいので生水の飲用は中止するほか衛生に注意する、そのためまえもつて飲料水を確保しておくのがよい。

◎出水信号

サイレン　2秒　3秒　15秒　●―●―●　二回
打鐘　●－●－●－●　四点打

【カット写真は昨年八月、二日町地内楢山橋流出直後】

## 安全と健康を守り たのしい夏休みを

子供たちが待ちこがれていた夏休みを迎え、まず第一に生命の安全と健康の増進を図ることを考えなければなりません

一学期期間中でも水死一人交通事故一人ありました。長い夏休みに一人のぎせい者もなくそろつて登校できるよう望んでおります。

規則的な学校生活から解放された子供たちに、暑い夏にふさわしい生活態度をどうして学ばせたらよいか。この機会をとらえて、できるだけ子供が自分で考え、判断し、計画し、進んで実行し、反省するようにし向け、自主自律性を高めたいものです。

◎交通事故防止と遊び

過去三カ年間の栃尾市内の交通事故では八月が最も多く被害者は年間通じて子供が最も多くなつております。

①右側通行の徹底
②道路の横断は左右をみる
③小路から大通に走りでることはしないこと
④道路上での遊びをしない
⑤仲よくよい場所でよい遊びをする
⑥魚つりや川にゆくときは一人で行かない
⑦花火遊びはおうちの人といつしよでなかつたらしない

◎水泳上の注意

①泳ぎにゆく時は必ず泳ぎのよくできる上級生三人以上か家族の人といつしよにゆくようにし、一人で行くことはぜつたい禁止させてください
②学校できめられた場所で泳がせるようにし、堤は禁止することが望ましい
③学校できめられた期間と時間を守つて泳ぐようにしてください
④泳ぐ前には必ず準備運動をし、すぐとびこまないで静かに水に入る
⑤行く時、帰つた時は家の人に報告させるようにしつけてください

◎健康生活

⑥病気や治療の必要のある子は休み中になおすようにしてください
⑦昼寝をさせた方がよい
⑧入浴はときどきし、体を清けつにする
⑨遊びすぎや、夜ふかしなどして過労にならないように

◎きまりよい生活と家庭学習

①日課表通りの生活をさせてください
②寝る時間と起きる時間を一定にすること
③ラジオ体操はできるだけ出る
④手洗いをよくする（手拭、ハンケチはいつも持つている）
⑤たべものに気をつける
⑥ねびえをしない
⑦一定時間までお友だちをよびにゆかないようにし、勉強は毎日続けてやらせること
⑧よい本をたくさん読ませてください
⑨ことばづかいに気をつけ返事をはつきりいわせてください
⑩図画、習字、工作、自然の観察、生物の飼育、実験、採集なども大切な勉強です

◎進んで人のためになろう

①家庭の人の手伝えをよくさせてください
②遊び場にしている神社や広場の清掃
③年よりや小さい子をいたわろう

（学校教育課）

## からだの不自由なかたに 巡回相談実施

皆さんのご家庭に手足の不自由なかたはおられませんか「こんな足はよくならないものだろうか」などといろいろ悩んでおられるかたもあるかと思います。

そのようなかたがたのために無料で診断し、いろいろ相談に応じてくださいます。

なお、当日受診できる人数は五〇～六〇人位ですから希望者は七月末日までに住所、氏名を市福祉事務所へご連絡ください。連絡のないかたは当日の受付はいたしかねますから、ご了承願います。

**とき**　八月三日（金曜日）午前九時三十分から（受診者午は前中においでください）
**ところ**　栃尾保健所
**その他**　昼食の用意をして来てください。

# 公民館だより
栃尾市公民館

## 各分館の動き
### 下塩谷分館の巻

最近各地で、各職場で旅行熱が高まり大いに見聞を広め社会研究に努力している事は真に結構な事である。特に戦前の婦人と戦后の婦人層の地位の向上に対する努力と実積は目をみはるものがある。

下塩谷婦人会（婦人学級）は単位支部（四支部）各々独立した事業計画で活動実施、全体をまとめた地区婦人会としては次の事に努力し継続実施しています。

一　婦人会幹部錬成会一泊二日
二　婦人会研修旅行一泊二日

要するに自分達の婦人会であり、会員即婦人学級生であると云う意識を高め咧さたく懇する機会を与えようと幹部は努力中だが残念ながら理想はいまだ道遠しの感で一杯ですが急がずあせらず徐々に向上しつつあります。

去る七月四・五日一泊二日の研修旅行を実施した以下参考迄に概要をお知らせします

㈠高田自衛隊見学

自衛隊は軍隊かどうかなど詮議する前に、先ず見学した方がよいと考え、自衛隊食（一人分四五円）を喰べ規律ある中にも自由溌溂とした若人の生活を見て、大変喜んで迎えられ心に得るものがあつた

㈡高田高校団体徒手体操見学

全国一の体操、有終の美を飾る、生徒の練習また練習状況を一時間見学したが、私達日常生活の中にも何か益する為になるものを掴んだ様子

㈢高田盲学校見学

人間は限りない欲望とぜいたくな気持を持ち続けます。五体満足で健康である事の最大の喜びを兎角すると忘れます。毎年の研修旅行プログラムの中に例えば昨年新潟はまぐみ学園の慰問と云うように一ケ所加えています。四七人の教員に温く教育されている盲人一〇二人の子供達の実際生活を二時間半見学し、参加したお母さん方は、殊更に云うに言われぬ感動が湧えたようで、ハンカチを眼から離さなかつた方、引卒者としても本当に実態を観せてよかつたと思います。

さて反省やら今後の希望

㈠日程経費によるが研修内容は十分吟味し、研修にふさわしい見学ヶ所を選定のこと

㈡研修は研修であり、レクリエーションと区別すること。

研修旅行と云つても固苦しいものの連続はどうかと思うが、然し研修の為の見学ヶ所とレクリエーション的な見学場所を判然と区別する事により見学学習態度が違つてきます。

最近農協婦人部やPTAの旅行等研修目的が揚げられ、一年働きその骨休めにレクリエーションを主目的とした旅行と混合され困る事が感情の上にあるからお互注意したい

㈢企画外部接渉は婦人会（学級生）のいわば自分達の手で会合で審議し、実施することです。其処に進歩発展が期待出来る理由です。

㈣記録をとります

昨年も無記名で感想文を取纏め一冊の冊子にまとめました記録する事の重要性は申すまでもありませんが印象のうすれない中に記録することが大切です。経費一万七千円位で毎年多大の収穫を得て終了出来る事は嬉しい事です。

世間を見、人の話を聞き自己の修養に役立てる研修旅行が毎年継続的に実施出来るよう更に婦人会員全員で考えたいと思います。

## 野外活動により 学習意欲を高めよう

【青年学級野外活動の一影】

## 楽しく長生したかつたら 農休日を設けよう

よく眠れないほどつらいものはない。朝四時半に起き、夜十時に寝ると食事休憩時間を除いて一日約十四時間労働になり、夏期二時間の午睡を引いても十二時間労働です。

ところが農繁期になると十五・六時間の激働です。これでは睡眠不足となり、よごれた野ら衣を着替えるひまもなく、その上食欲不振になり、かぜ、胃腸病、神経痛、脚気皮膚病等農家の人につきものですが、なおせないものか、経営者である親父から見るとおらが若い時は、姑からは今の嫁は、青年はと働き足りないようなロぶりですが、労働条件も機械化で楽になつた筈の農作業が、実は楽でない、なぜ楽でないのか、それは無計画な農作業であり、労働だからでしよう。

では、先づ農休日を月に何日と定め、きまつた農休日には十分な休養ができるように日頃心掛け特に休日の前翌日心ゆくまで休めるよう仕事の結末をつけたいものです

商工会も今秋から週休制実施とか聞いていますが農家も今秋頃から旬休制位に踏切つたら如何です。そして生活改善に、教養娯楽に楽しく長寿を保ちながら生産性向上、所得増加を図り、農家の休養改善に努力いたしましよう。

農休日設定のお手伝いたしますから、村の人達で話合つて下さい。いつでも出かけて行つたり話し相手になりますよ。

## 七夕まつり
### 俳句短歌川柳の募集

たなばた祭を一月おくれの八月七日西谷川河畔で実施の予定です。これにちなんだものを募集いたします。

一　題　自由（なるべく七夕にちなんだものを望む）
二　一人各七首以内、市内現住者に限る。
三　〆切　七月二十五日
四　送り先　栃尾市公民館
五　選者　広沢寅砂三外
六　入選発表　八月七日栃尾市公民館前に掲示
七　佳作以上の入選作品に対し賞品を贈る
八　応募者は住所、氏名を明記のこと（発表は号でもよい）

## 明るい盆踊り

来月はお盆、各地で納涼を兼ねて盆おどりが行われると思いますが、電灯を多くつけて会場を明るくし、野卑な歌やみだらな俗謡は絶対にしめ出し、明るい場で酒を飲まずに家族揃つて全市民が踊れるよう主催者に要望します。

暗くなければ、酒を飲まねば踊れないなど言うのは文化程度の低い証査です。老若男女みんなが笑顔で楽しく安心して参加のできるよう環境の整備を心がけましよう。

特に夜おそく女性が一人で帰宅する行為は感心しませんから四、五人で往復したいものであります。